

平成31年1月22日

インフルエンザの集団感染に係る死亡者の発生について

高齢者施設において、インフルエンザの集団感染に伴う死亡者（1名）が発生したので、次のとおりお知らせします。

1 概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 発生施設 | 小規模特養いづみ（宇和島市） |
| (2) 設置者 | 社会福祉法人寿楽会 |
| (3) 死亡者 | 1名（入所者・80歳代・男性（基礎疾患有）） |
| (4) 死亡日 | 1月21日（月） |
| (5) 死因 | インフルエンザ |
| (6) 有症者 | ○ 12名（入所者29名中11名・職員7名中1名（13～22日累計））
○ 22日現在の有症者3名 |

2 県及び宇和島保健所の対応

- (1) 当該施設に対する感染防止の指導・助言を継続しています。
 - 発症者と未発症者との隔離
 - 施設内の消毒等の徹底
 - 施設使用者への使用制限措置 等
- (2) 県内の医療機関及び社会福祉施設に対し、保健所等を通じて、感染防止対策の再徹底を通知します。
- (3) 県民に対して、引き続きマスク着用・手洗いの励行等の徹底を呼び掛けます。

3 施設におけるインフルエンザに係る注意事項

- (1) 日頃から入所者や職員の健康管理に努めましょう。
- (2) 入所者及び職員は、手洗いを励行し、手に付着したウイルスを洗い流しましょう。
- (3) 施設内にインフルエンザウイルスが持ち込まれないよう、咳をしている人にはマスクを着用してもらおうなど、感染防止に努めましょう。
- (4) 施設内で感染が発生した場合には、感染の拡大を可能な限り阻止し、被害を最小限に抑える対策をとりましょう。

【お願い】

報道機関各位におかれましては、患者のプライバシーの確保に配慮いただくとともに、「施設におけるインフルエンザに係る注意事項」の周知についても、御協力いただきますようお願いいたします。

【参考】

県内の流行状況

第2週（1/7～13）から注意報レベルを超え、患者報告数が増加しています。